



このイラストは、入学したてで、プロのイラストレーターになって個展を開く夢を持っていた頃の自分です。液タブを細かく描くようにして、背景をぼやかしました。



このイラストは YDA に入ってから少したった 1 年性の頃の、イラスト業界の厳しさに思い知られ、何も描けなく迷っている時のイラストです。液タブの絵を白紙にして、悩んでいる感じを出しました。



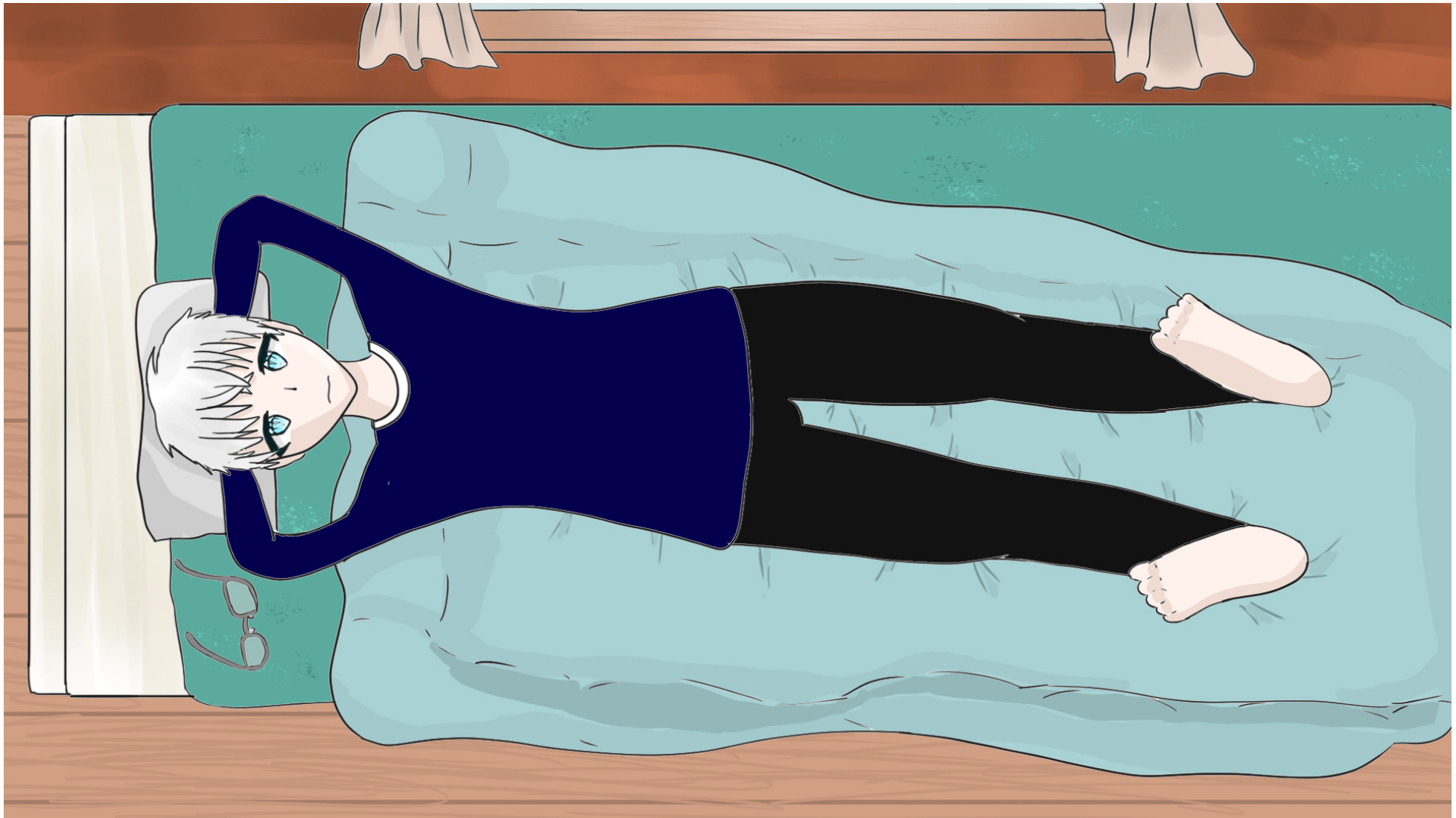
このイラストは、1 年性の頃の先生に教えられたことやイラストに必要なことを調べ始めた時のイラストです。真剣な表情とパソコンに向かう姿勢を表現し描きました。



このイラストは曲の歌詞に合わせた絵です。苦難や挫折もあるが、乗り越えていこうそうしたら光にたどり着くという意味を込めてイラストに起こしました。光を目立たせるように背景を黒にしました。



このイラストは、歌詞に合わせながら、自分に当てはめて、自分がよく描けるのはキャラクターしかないことを描きました。背景とUIと武器、アイテム、モンスターがうまく描けないので、南京錠で鍵をされているように表現しました。



このイラストは歌詞に合わせた、ベッドに寝転がって自分のイラストの方向性やどうすればうまく描けるかを悩み、考えているところのイラストです。飛び込んだようにしたかったので、掛け布団をずらしたように描きました。



このイラストは歌詞に合わせたもので、「闇を超えて」という歌詞を表現しました。イラストにもわからないことがあって、そこがわかれば闇も超えていけるという意味を込めて描きました。



このイラストは歌詞に合わせたもので、悩んだり、迷ったり、考えた先に見つけた参考となるイラスト本を見つけたという表現を込めて描きました。本の光を眼鏡にも映すようにかきました。



これはサムネイルイラストです。歌詞に合わせて桜を描き、そこで液タブのペンで七色に描く様子を描きました。ペンの立体感や映った光などを表現して描きました。